

20th Anniversary

さとうみ科学館開館20周年記念（特別展）

「ふるさとの自然」作品コンクール・歴代優秀賞受賞作品展

無入料場

さとうみ科学館

20周年分の
373作品
一挙公開！

令和4年
5/1
6/30

土日祝開館日
5/1, 28, 29, 6/25, 26

会場：さとうみ科学館
江田島市大柿町深江 1073 番地 1

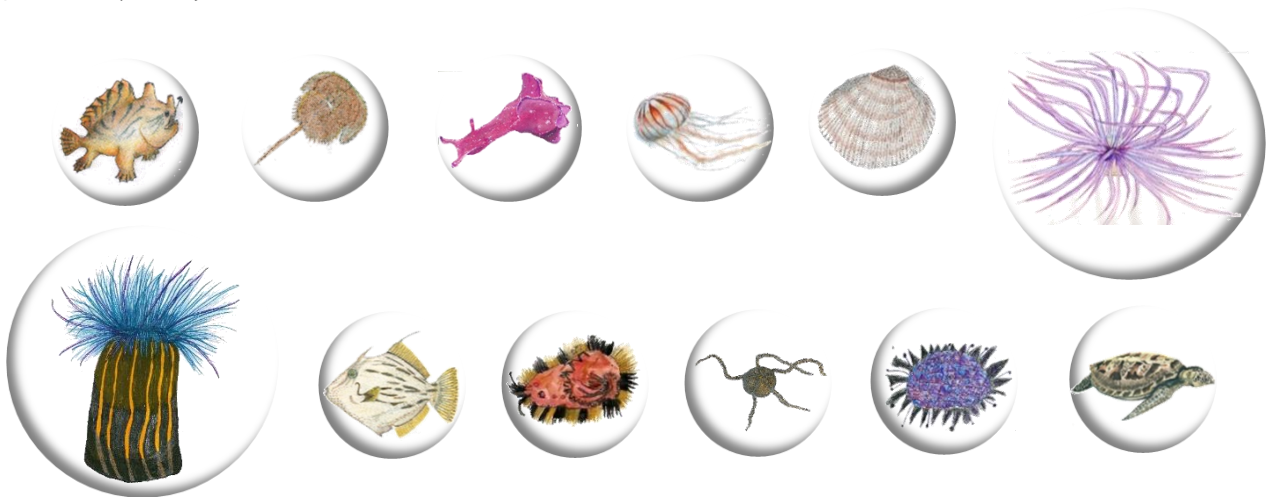
特別展 「さとうみイラスト水族館」

● はじめに ●

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）は、平成14年4月、廃校となった旧深江小学校に設置され、令和4年4月、おかげさまで開館20周年を迎えました。そこで今回、あらためて、地域の自然の素晴らしさや自然から学ぶことの大切さを、みなさんといっしょに感じる機会になればと、これまで館で取り組んできた事業内容の一部を「特別展」という形で展示公開することにしました。

その第一弾が、特別展「さとうみイラスト水族館」です。開館以来20年間、江田島市内小中学生を対象に開催している「ふるさとの自然」作品コンクール。毎年、繊細かつダイナミックな海辺の生き物たちの絵画作品が多数応募されます。今回、開館20周年を迎えるにあたり、これまでコンクールに応募された作品の中から、特に優れた作品（優秀賞受賞作品）の原画を、過去20年分（373点）、一挙に展示公開！また、各年の入賞作品をカレンダーデザインとして採用し、毎年発行している「海辺の生き物イラストカレンダー」（20枚）もあわせて展示し、ご覧いただきます。

まるで海辺の生き物のイラストでできた「水族館」のような作品展をじっくりとお楽しみください！



ものをじっくり観察することから 科学ははじまる！！

● 「ふるさとの自然」作品コンクールについて ●

「ふるさとの自然」作品コンクールは、身近にすむ海辺の生き物を題材とした絵画を募集することで、児童生徒たちに「身近な自然」、「ふるさとの自然」について興味関心をもってもらうことを目的としています。また、絵に描く過程で、題材となる生き物たちの形態や特徴を細部までじっくり観察することで、「自然をみる目」を養うことも目的の1つとしています。

作品コンクールは、さとうみ科学館が開館した平成 14 年度から実施しており、館とともに 20 年を迎えた取組となりました。合併前の旧大柿町の時代は、「おおがきの海辺」作品コンクールとして大柿町の小中学生を対象に、江田島市となってからは、「ふるさとの自然」作品コンクールとして、江田島市内の小中学生を対象に実施しています。

毎回、応募作品を、小学校低学年・中学年・高学年・中学校の4つのブロックにわけ、各ブロックから優秀な作品を「優秀賞（5点程度）」・「入選（15点程度）」として表彰するとともに、入賞作品を掲載した「海辺の生き物イラストカレンダー」を製作し、市内小中学校や公共施設等に配布・掲示していただくことで、多くの方々に紹介しています。

●これまでの実施状況●

作品コンクールがスタートした平成 14 年度（第1回）から、第20回を迎えた令和3年度まで、延べ 15,429 人の市内小中学生から応募がありました。作品コンクールへの応募は基本的に任意なのですが、作品コンクールの趣旨にご賛同いただき、各小中学校では、授業の中で取り組んだり、長期休業中の宿題にしたりするなど、学校の教育活動に位置付けて取り組んでいただいています。

会場レイアウト

会場には20年分の受賞作品を展示しております。
順路通りに閲覧いただきますと、年度に沿って閲覧いただけます。

